

目 次

I . 総括研究報告

消化管良性多発腫瘍好発疾患の医療水準向上及び均てん化のための研究----- 3
石川秀樹 京都府立医科大学分子標的癌予防医学

(資料) 「若年性ポリポージス症候群のCQ案」
「Cowden病CQ案」
「Peutz-Jeghers症候群のCQ案」
ガイドライン作成組織図

II . 分担研究報告

1. 若年性ポリポージスの診療ガイドライン作成 ----- 19
松本主之 岩手医科大学内科学講座消化器内科消化管分野
2. Gardner 症候群に関する研究 ----- 20
石田秀行 埼玉医科大学総合医療センター 消化管・一般外科
3. 腺腫性ポリポージス ----- 23
田中信治 広島大学大学院医歯薬保健学研究科
4. Cowden症候群に関する研究 ----- 27
高山哲治 徳島大学大学院・医歯薬学研究部 消化器内科
5. Peutz-Jeghers 症候群の医療水準向上及び均てん化のための研究 ----- 28
山本博徳 自治医科大学内科学講座消化器内科学部門
6. 消化管良性多発腫瘍好発疾患の患者支援に関する検討 ----- 30
武田祐子 慶應義塾大学看護医療学部大学院健康マネジメント研究科
7. 小児における消化管ポリポージス ----- 31
中山佳子 信州大学医学附属病院 小児科
8. 消化管良性多発腫瘍好発疾患の医療水準向上及び均てん化のための研究 -- 33
山本敏樹 日本大学医学部
9. 腹腔外発生デスモイド型線維腫症診療ガイドライン策定に関する研究----- 34
西田佳弘 名古屋大学医学部附属病院リハビリテーション科

III . 研究成果の刊行に関する一覧表 ----- 35